



みんなが主役 豊岡小

大 楓



平成26年10月31日 No.12

銚子市立豊岡小学校 中西 健

地域の皆さんとの絆



10月22日(水)に開催しました「かえで集会」には、多くの皆様にお越しいただきありがとうございました。今年度の「かえでプラン」の取組は、これまでも御紹介してまいりましたが、この集会在今までの活動の集大成ということになります。今年も、それぞれの学年で収穫の喜びを味わうことができました。これもひとえに畑の先生方の御協力のおかげであり、心から感謝申し上げます。

さて、今年の「かえで集会」も各学年それぞれに趣向を凝らし、楽しい発表ができました。すべての子どもたちに台詞があり、活躍の場があるのが豊岡のよさです。あれだけたくさんの人たちの前で、すべての子が物怖じせず堂々と発表できたのは、すごいことだと思いますし、子どもたちの成長を感じます。大きな学校であればなかなか経験できないことを一人一人が何度も経験できる。こういった経験の繰り返しが、子どもたちの成長につながっているのだと思います。

集会の最後に、スイカの先生の平津 清さんが「小さな種から愛情を込めて大切に世話をした経験が、命を大切にすることに心がつながることと思います。」とお話してくださいました。

子どもたちも、地域の皆様からたくさん愛情をいただき、本当に立派に成長しています。

全校の友だちとの絆



10月29日(水)に実施された全校遠足。全校児童が楽しみにしている恒例の行事です。

今年も縦割りグループで学校をスタートし、八木の里山の秋を楽しみながら、子ども安全ネットワークの皆さんのパトロールに守られて、「いいおかしおさい公園」を目指しました。上級生が下級生をいたわりながら、全員元気に歩き切ることができました。公園では、全校でゲームを楽しみ、一緒にお弁当を食べ、これ以上はない

というほどの絶好の秋晴れの中、楽しい思い出を共有することができました。何よりうれしかったのは、遠足後の1年生の作文に、6年生に感謝する気持ちがたくさん綴られていたことです。やさしく、そしてたくましくなった6年生。この子たちも、今までの6年生の背中を見て育ってきたのです。そのつながりが、豊岡にはしっかりと受け継がれています。